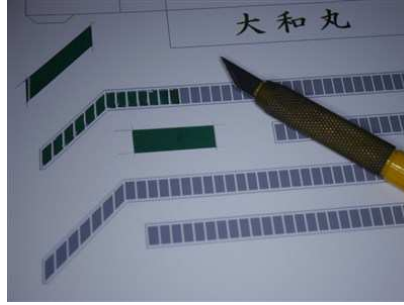


使用する道具



フラットペンチ



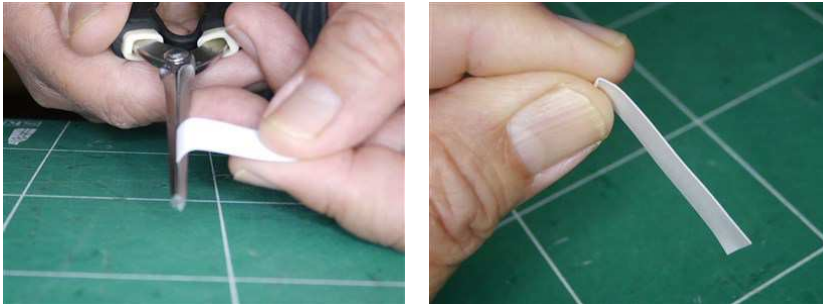
クラフトナイフ

カッターナイフ、ハサミ、工作板、ピンセット、皮抜きポンチ4φ、2φ棒、3φ棒、4φ棒、木工ボンド、竹串、金属製定規等（全てが無くても可）

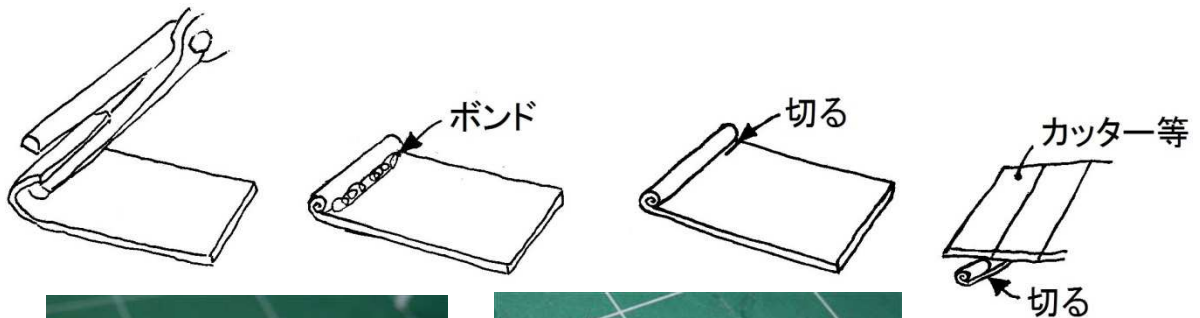
円柱の作り方

1、 全部が詰まった棒（舷灯、作業灯、バルバスバウ頭部、スクリュー軸）

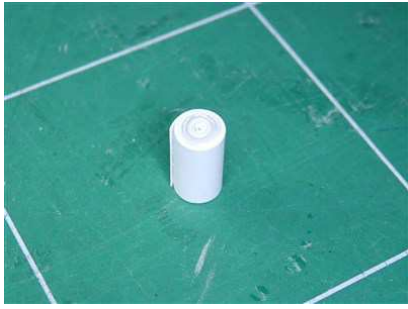
- ・フラットペンチ等で材料の末端を細かく挟みながら形を作る。
- ・指でしごきながら巻いていく。



- ・極細の棒の場合（左舷灯や、作業灯の足等）は、必要な太さでカッター等で切る。



・作業灯やバルバスバウ頭部の場合は材料いっぱい巻く。



2、パイプ(タイヤ、Zペラケース、ボラード等)

・指定された太さの丸棒やパイプ等に巻きつけていく。



半球体の作り方

大きさに合わせて、ボールペンの頭、ビー玉等で押し出す。

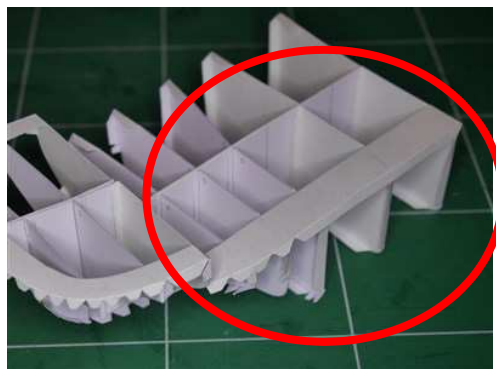
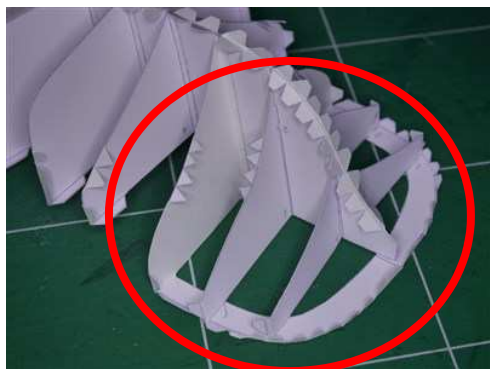


船体前部の作り方

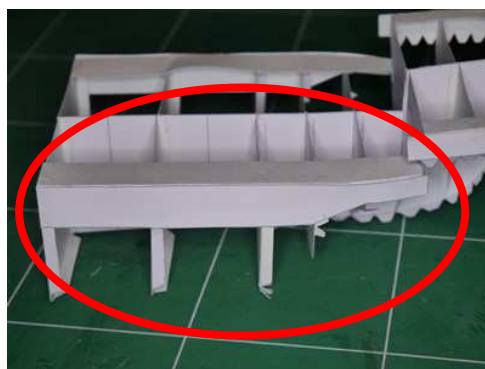
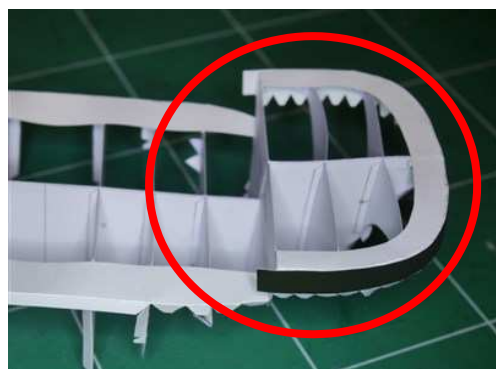
骨組みの組み立ては、左右別に番号と貼り付け線を参考にして作ります。**ねじれ**に注意して下さい。組みあがった骨組みは左右で貼り合わせます。この時も**ねじれ**に注意して下さい。



上部の骨組みを貼り付けます。貼り付け線に合わせ、**ねじれ**に注意して下さい。

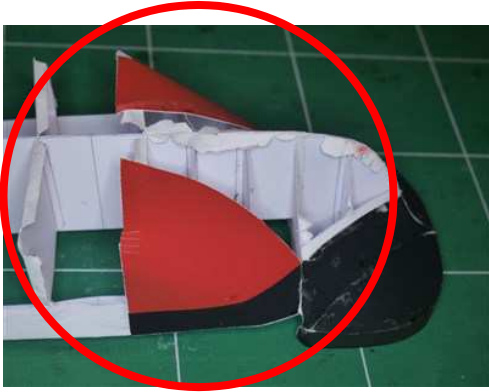


貼り付けた上部の骨組みの横に側板を貼り付けます。



外板を順番に貼り付けます。船体が**ねじれる**場合があるので、十分に注意して下さい。

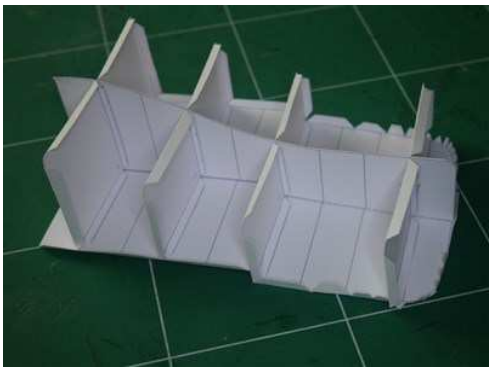




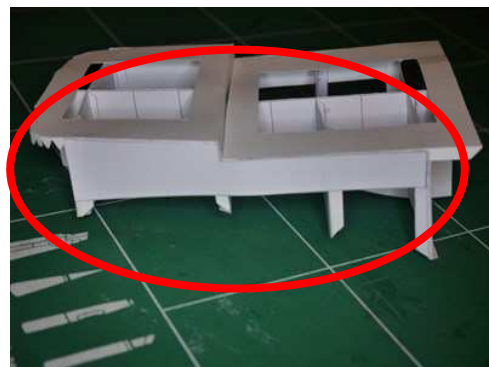
何回も書きますが、**ねじれには十分注意して**組み立てて下さい。
これで、船体前部の骨組みは完成です。

船体後部の作り方

骨組みの作り方は、前部の作り方と同じやり方です。



下地板を貼りつけます。



側板の形を整えてから取り付けます。後部の側板も形を整えて取り付けます。



船体前部と連結してから、底板を貼ります。



整流板を組んでから底板に取り付けます。



船体に甲板を貼り付けます。
甲板は貼り付けてからハサミで切って形を整えます。



船体中央部は2枚を貼り合わせてから水抜き穴をくりぬき船体に貼り付けます。2枚を貼り合わせる時は前方は少し貼らずに、船体に貼り付ける時に挟みつけるようにします。

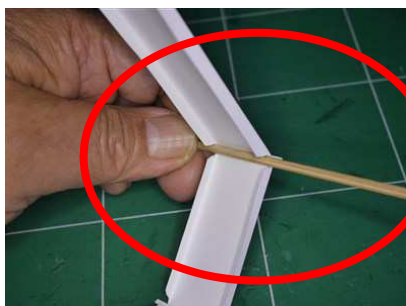


ブリッジの作り方

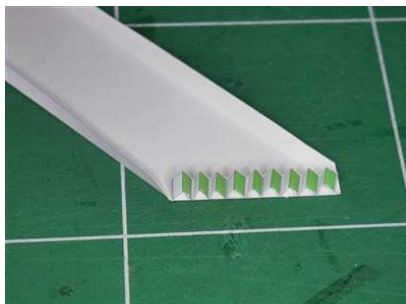
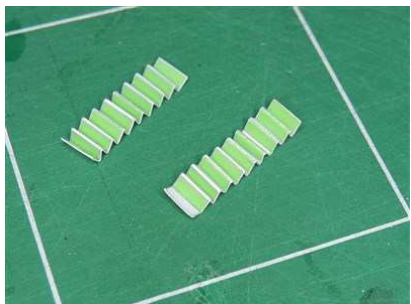
これからの作業には、フラットペンチが便利です。



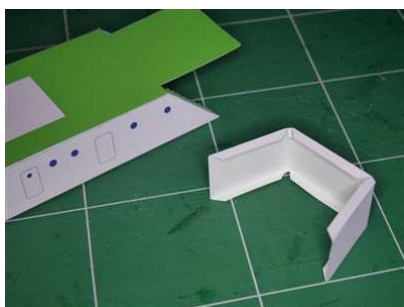
1階部分は、末端に折り返しを付け、角部分は竹串などを使用してRを付けます。



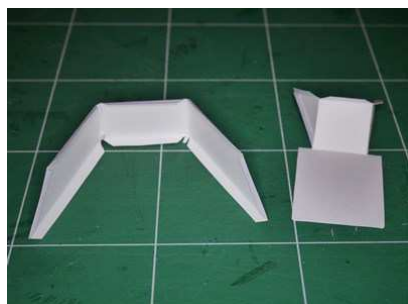
階段部分を折り、末端部分に貼り付けておきます。



天井板を取り付け、後方の壁を取り付けます。

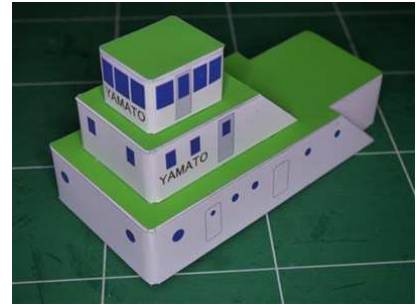
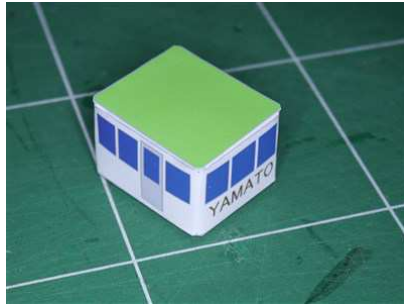
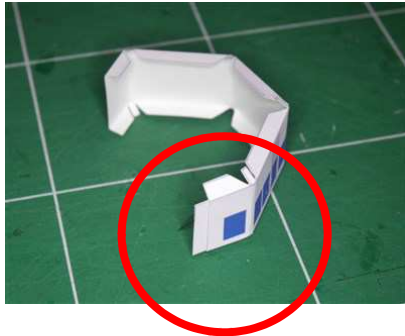


2階の作り方は1階部分と同じですが、後方の壁が少し違います。

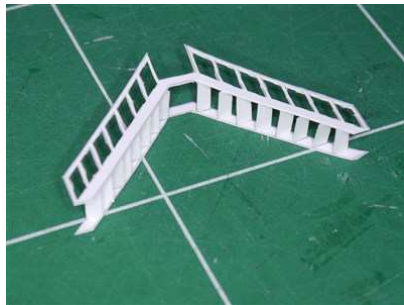
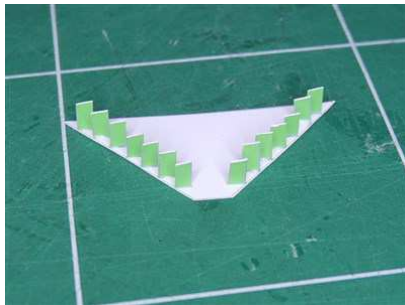


操舵室は最初にのりしろを取り付けてから組み立て、1階、2階、操舵室を接着します。

注) 操舵室の天井と階段手すりの写真は以前のものを使用しています。

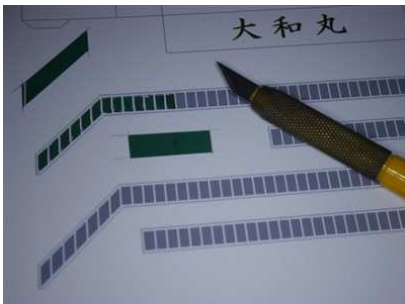


外階段と階段手すりを作りキャビン前方に貼り付けます。

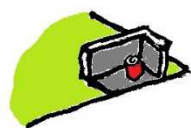


手すりは不要部分をくりぬきますが、クラフトナイフが便利です。取り付けは注意しないと手すりが切れてしまいます。くりぬいてから外側を切ります。

救命用浮き輪は、真ん中をポンチでくりぬくとクラフトナイフより楽に作れます。



左舷灯、右舷灯、作業灯を作り操舵室の屋根の貼り付けます。

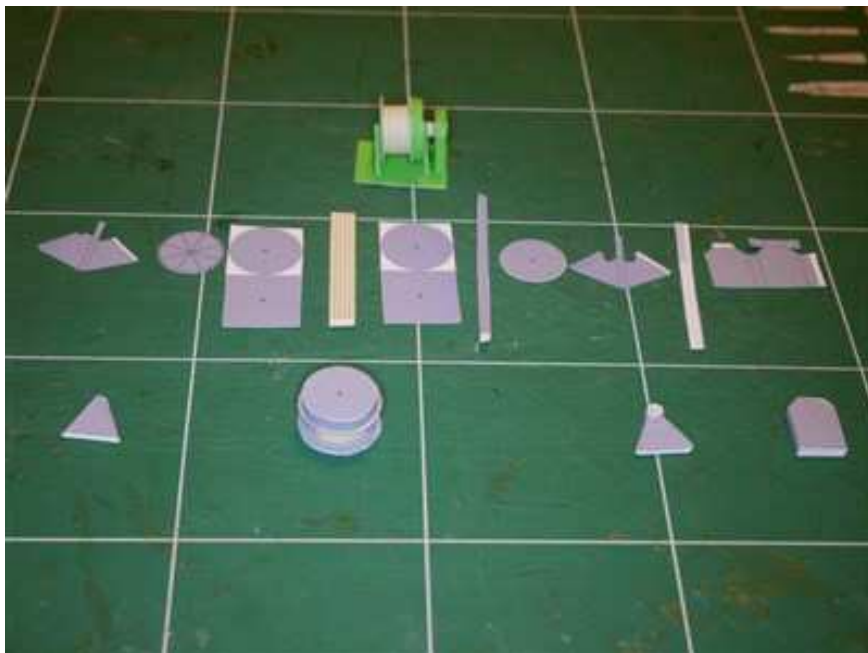


船尾側

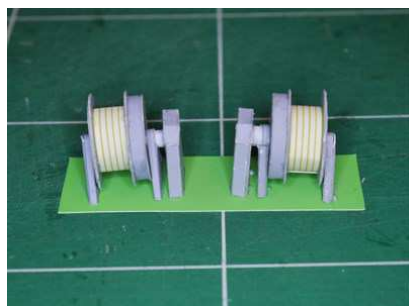


ウインチの作り方

ウインチは、各パーツを作ってから組み立てます。



写真の下方向が船首方向です。



Zペラの作り方

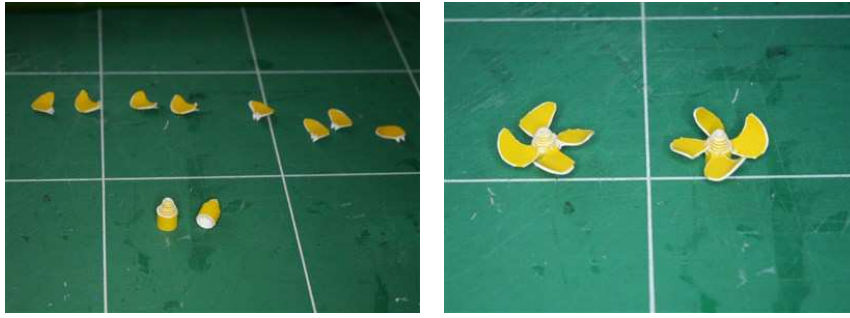
羽根を貼り合わせます。のりしろが小さいので、一緒に張り合わせないように注意して下さい。
軸はなるべく小さく巻いてください。



巻き終わった軸は、ボールペンの先などで押して形を整えます。また、羽根にはピッチを付けておき

ます。

最後に軸に羽根を取り付けます。羽根のピッチは左右で逆になるようにします。写真の右側のスクリューが船体の右側に取り付けるものです。



下部ギヤケースの作り方はプロペラの軸と同じです。

縦のケースは竹串等に巻きつけます。中心部分にニッパー等で凹みを付けておくと、ギヤケースとの接着がしやすくなります。

最後にギヤケースとスクリューを接着します。



コルトノズルは張り合わせして丸めておきます。のりしろは開いておきます。

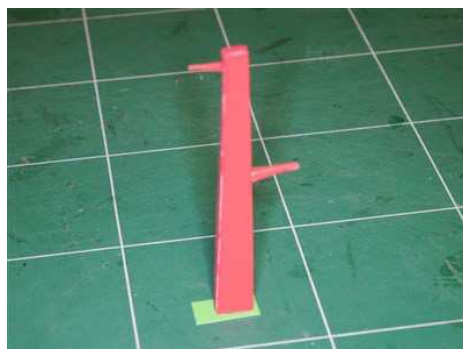
最後にスクリューを取り付けたギヤケースとコルトノズルを合体させます。



マストの作り方

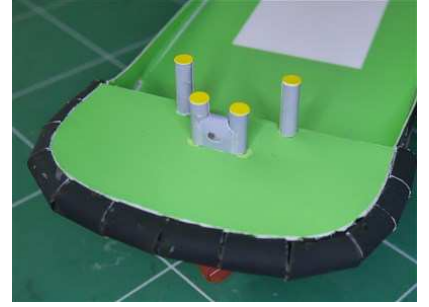
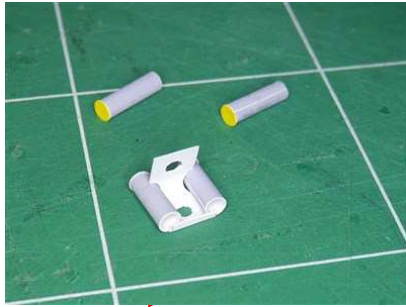
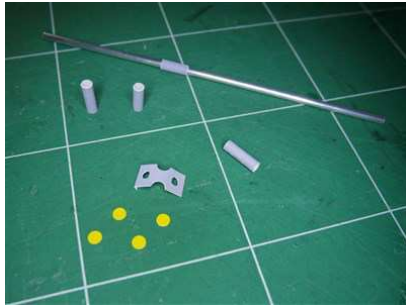
マストを組み立てます。

右方向が前方です。



Hビットとボラードの作り方

柱は直径3mmの丸棒等に巻いて作ります。末端に黄色の紙を貼りつけます。

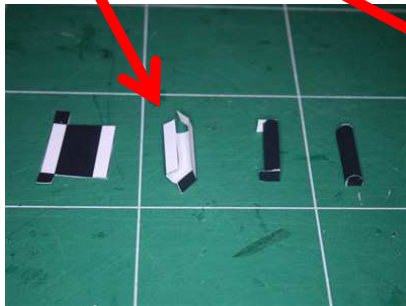


防舷材とタイヤの作り方

前部の防舷材は中心から番号順に貼っていきます。末端は組み立ててからハサミで形を整えます。



中央の防舷材と後部の防舷材も組み立ててから船体に貼り付けます。



タイヤは丸棒などに巻きつけて作ります。竹串は小さいサイズ、大きいサイズは直径4mmのパイプを使いました。出来上がったものは黒色を塗ります。

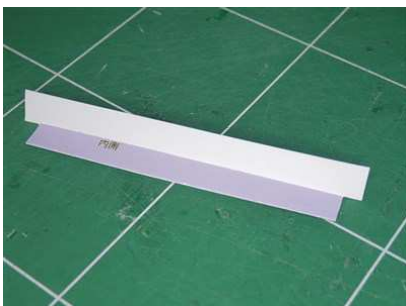
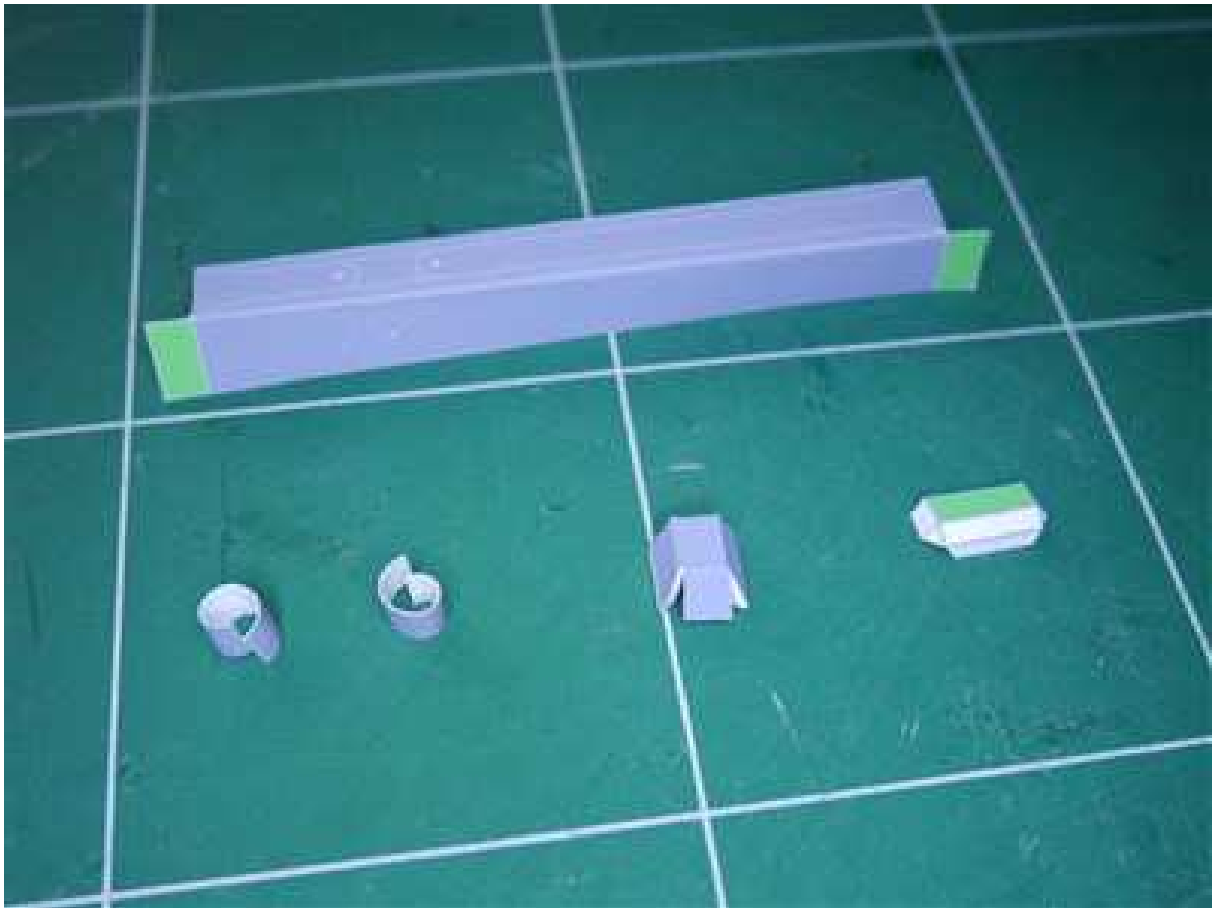


タイヤは防舷材に取り付けますが、少し上向きにします。貼り付け数は好みにします。

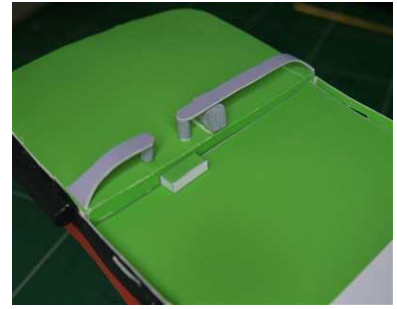
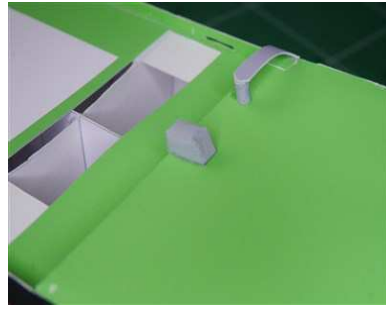
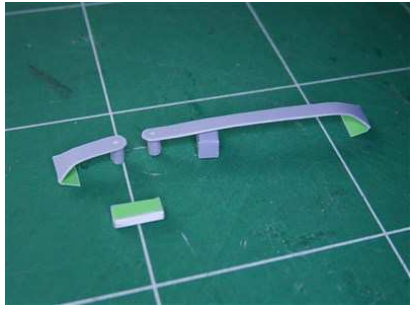


その他部品の組み立て

後部甲板の横バーは貼り付けてからハサミで形を整えます。その他も組み立てておきます。



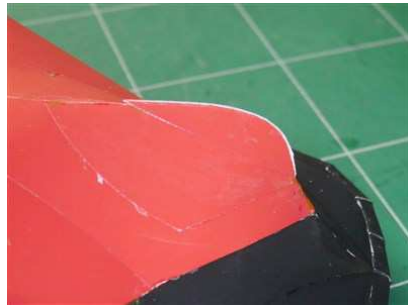
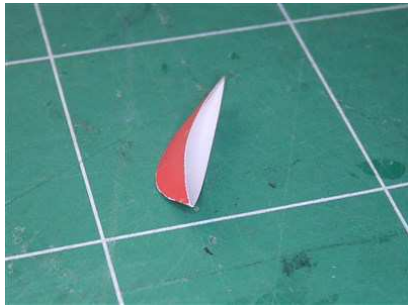
組みあがった部品を後部甲板に貼り付けます。



バウの変更

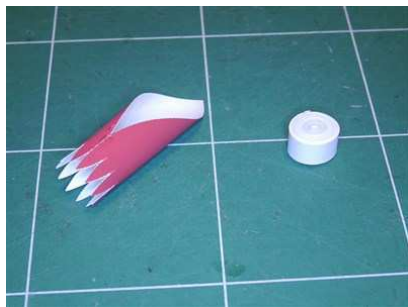
バウの形状は部品を作っかぶせることで変更できます。

①

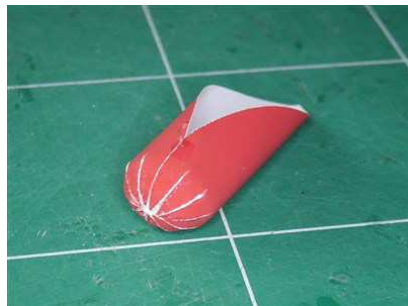
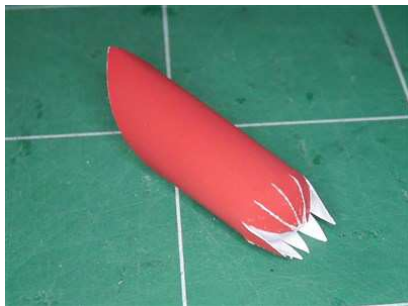


② パルバスバウ

部品を作ります。紙を巻いたものは、ビー玉などで中心を押し出して半球状にし、逆三角形にペンチ等でつぶします。



2つの部品を組み合わせます。



船台の作り方

最初に船体受けを貼り付けて、ハサミで船体の当たる部分を切り取ります。



28. 5. 30